

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-197	高等学校	国語	論理国語	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		

## 1. 編修の趣旨及び留意点

本書は、高等学校学習指導要領「論理国語」に準拠して編修した教科書である。教育基本法第2条にある目標と「論理国語」の目標の両方の達成を可能にするため、言語を通して伝え合う力を高め、思考力・判断力・表現力を育成しつつ国語力を高められるよう、題材の選定と学習内容の構成・展開に留意した。

## 2. 編修の基本方針

教育基本法第2条に示す教育目標を達成するため、以下の点を編修の基本方針とした。

### ①指導しやすい2部構成

多様な教育現場の学力レベルと指導形態に対応できるよう「I部」「II部」の2部構成とし、ジャンル別単元とした。

### ②教材の配置と学習の指針

各教材は、内容のまとまり・指導の時間数を考慮したうえで適切な分量の優れたものを精選した。また、学習上・指導上の効果を考慮して、より易しいものから難しいものへと配列した。各教材の末尾には、「読解」「表現」「発展」の問題から成る「学習の手引き」を設けるとともに、各教材における最終的な言語活動の到達目標を示す「活動」を設定し、学習の指針となるようにした。

### ③教材の理解と主体的な言語活動

学習者の理解力養成のため、各教材の本文下段には内容理解を促す小問を付したほか、末尾の「学習の手引き」には内容理解を深め、主題に迫るための「読解」問題を必ず設けた。さらに、主体的な学びに誘うための言語活動を各教材に設けた。また、評論学習を通じて得た知見を生かし、評論の内容理解をさらに深めるための問いおよび参考の文章を「〈知〉の深化」として3つの評論教材に設定・配置した。

## 3. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所(ページ)
I部「評論」5単元 (11教材)	①幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養えるよう、多彩な内容を持つ24教材を配した(第1号)。	①18~33 42~59 72~99 108~133 164~186 236~265 296~325 334~359
II部「評論」5単元 (13教材)	②I部に、生命を考える教材「いのちは誰のものか?」を配した(第4号)。	370~384 406~425
	③I部に、環境を考える教材「木を伐る人/植える人」を配した(第4号)。	②25~33 ③72~93
	④I部に、社会を考える教材『『である』ことと『する』こと』を配した(第3号)。	④174~186
	⑤II部に、社会を考える教材「市民社会化する家族」「多様性の時代における『利他』」「地区の想像力」「真理の探求と民主主義」を配した(第3号)。	⑤296~315 406~425

<p>I 部 「評論解析 A」 (4 教材) 「評論解析 B」 (4 教材) II 部 「評論解析 C」 (4 教材)</p>	<p>①幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養えるよう、「評論解析」3 単元を設け、多彩な内容を持つ 12 教材を配した (第 1 号)。</p>	<p>①34～41 100～107 266～275</p>
<p>I 部「体験と思索」 2 単元 (2 教材) II 部「体験と思索」 2 単元 (2 教材)</p>	<p>①幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養えるよう、多彩な内容を持つ 4 教材を配した (第 1 号)。 ②自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画することについて考える教材「焚き火の時間」を配した (第 3 号)。 ③平和を考える教材「沙魚」を配した (第 5 号)。</p>	<p>①60～65 156～163 276～281 360～369 ②156～163 ③360～369</p>
<p>I 部「実社会」 (4 教材) II 部「実社会」 (4 教材)</p>	<p>①幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養えるよう、多彩な内容を持つ 8 教材を配した (第 1 号)。 ②環境の保全について考える教材「プレゼンテーションソフトを活用して発表する」を配した (第 4 号)。 ③個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすとともに、進学・職業について考える教材「志望理由を書く」を配した (第 2 号)。 ④生命誕生について考える教材「ニュースを読む」を配した (第 4 号)。</p>	<p>①187～202 426～448 ②430～435 ③436～441 ④442～448</p>
<p>テーマ型単元 I 部 「境界をこえて」 (3 教材) II 部 「AI と人間」 (2 教材) 「近代を見つめる」 (3 教材)</p>	<p>①自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるよう、I 部にテーマ型単元「境界をこえて」を設け、3 教材を配した (第 3 号)。 ②生命を尊ぶ態度を養うために、II 部にテーマ型単元「AI と人間」を配した (第 4 号)。 ③個人の価値を尊重し、自主及び自律の精神を養うために、II 部にテーマ型単元「近代を見つめる」を設け、3 教材を配した (第 2 号)。</p>	<p>①134～154 ②282～295 ③386～405</p>
<p>「論文を読む」 (4 教材)</p>	<p>①幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養えるよう、学術的な内容を持つ 4 教材を配した (第 1 号)。</p>	<p>①203～234</p>

#### 4. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- ・認識や思考を支えるものとしての言葉の働きに気づき、多様な社会や人とのあり方を考えるきっかけとなるよう、導入文として「気持ちよさという罪」を設けた。
- ・さまざまな情報の扱い方を身につけるために、複数のテキストで構成した教材 (I 部：評論 I 「いのちは誰のものか?」、評論 III 「木を伐る人／植える人」、評論 IV 「ロボットは心を持つか」、II 部：評論 I 「人間の領域」、実社会「ニュースを読む」など) を数多く設定した。また、見解の共通点や相違点を比べることを目的とした単元「評論解析 C」を設けた。
- ・一般的な教養を高めるとともに、専門的な知見に触れられるよう、「評論コラム 1～6」と「実用文コラム」を設けた。

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-197	高等学校	国語	論理国語	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

個々の教材の採録にあたっては、全体として、学習指導要領の「2内容」の各事項に沿った指導ができるよう、優れた表現と構成を持ち、主題や内容が明確で、適度な長さのものを厳選した。また、論理的・批判的に考える力および表現する力を養うために、「書く一問いを生む」「書く一問いに答える」単元を設けた。巻頭・巻末には、主体的な言語活動を補佐するための資料として「付録」を設けた。

## 2. 対照表

図書		図書の構成・内容 教材名	該当箇所 (ページ)	学習指導要領の内容			配当時数	
部	単元			知識及び技能	A 書くこと	B 読むこと	A	B
		評論を読み解く 解析マスター	前見返し	(1)ウエ(2)ア			—	—
		情報の整理 思考ツールの活用	付録	(2)イ			—	—
		文献調査の方法	付録	(1)アウエ			—	—
I 部	〈知〉のコミュニティへ	気持ちよさという罪	10～17			(1)アカ		1
	評論Ⅰ	チンパンジーは「おせっかい」をしない	18～24	(1)アイウエ		(1)アカ		2
		いのちは誰のものか？ 〔参考〕〈知〉の深化「晴れた空の下で」	25～33	(1)アイウエ(2)ア		(1)アオ		2
	評論 解析A	科学と市民	34～35	(1)ウエ(2)ア		(1)アイウ		1
		膜という境界	36～37	(1)ウエ(2)ア		(1)アイウ		1
		「もどかしさ」の融合	38～39	(1)ウエ(2)ア		(1)アイウ		1
		「可能性」としての貨幣	40～41	(1)ウエ(2)ア		(1)アイウ		1
	評論Ⅱ	動物の信号と人間の言語	42～48	(1)アイウエ		(1)アカ		2
		〔評論コラム1〕言語、その創造性と束縛	49	(1)アイ	—	—	—	—
		行動としての話し言葉	50～59	(1)アイウエ		(1)オカ		2
	体験と思索Ⅰ	カフェの開店準備	60～65	(1)アイウエ		(1)オカ		1
	「書く」 一問いを生む	世界の見え方を変える	66～69	(1)アイウエ		(1)ア		1
		「書く」ことへの挑戦一問いを生む	70～71	(2)アイ	(1)アイ			3

図書の構成・内容		該当箇所 (ページ)	学習指導要領の内容			配当時数		
部	単元		教材名	知識及び技能	A 書くこと	B 読むこと	A	B
I 部	評論Ⅲ	木を伐る人/植える人	72～93	(1)アイウエ(2)ア		(1)カキ		2
		〔参考〕〈知〉の深化「なめとこ山の熊」						
		〔評論コラム2〕木と人の哀しい過去をかみしめて	81	(1)イ	—	—	—	—
		宇宙樹	94～99	(1)アイウエ		(1)オカ		2
	評論 解析B	「物語」としての伝統	100～101	(1)ウエ(2)ア		(1)アイウ		1
		「文章読本」	102～103	(1)ウエ(2)ア		(1)アイウ		1
		博物館というメディア	104～105	(1)ウエ(2)ア		(1)アイウ		1
		現実・相貌・物語	106～107	(1)ウエ(2)ア		(1)アイウ		1
	評論Ⅳ	芸術も科学も「別世界」を見せる	108～114	(1)アイウエ(2)アイウ	(1)イエ			4
		ロボットは心を持つか	115～123	(1)アイウエ		(1)ウキ		2
		〔参考〕そもそも心とは何か						
		〔評論コラム3〕人工知能を通して人間を考える	124	(1)イ	—	—	—	—
	ドローン兵器とSNS	125～133	(1)アイウエ		(1)アカ		2	
	境界を こえて	器としての「わたしたち」	134～140	(1)アイウエ		(1)アカ		2
		見えぬものを見るということ	141～144	(1)アイウエ		(1)アオ		2
		もしも宇宙に行くのなら	145～154	(1)アイウエ		(1)アカキ		2
		〔評論コラム4〕「宇宙人」には遭えないけれど	155	(1)イ	—	—	—	—
	体験と思索Ⅱ	焚き火の時間	156～163	(1)アイウエ		(1)オカ		2
	評論Ⅴ	暴力はどこからきたか	164～173	(1)アイウエ		(1)アカ		2
		「である」と「する」こと	174～186	(1)アイウエ		(1)アカ		3
	実社会	実用的な文章1 議事録を作る	187～191	(1)ウエ(2)イ	(1)オカ			4
		実用的な文章2 ゲームのルールをまとめる	192～194	(1)ウエ(2)イ	(1)オカ			4
		実用的な文章3 通信文を書く	195～199	(1)ウエ	(1)オカ			4
		実用的な文章4 観光地紹介を書く	200～202	(1)ウエ(2)イ	(1)アイ			4
	論文を読む	月への咆哮—「山月記」をめぐって	204～209	(1)アイウエ(3)ア		(1)アウ		2
		淋しい人間—「こころ」をめぐって	210～219	(1)アイウエ(3)ア		(1)アウ		2
		ベルリンの「内」と「外」—「舞姫」をめぐって	220～225	(1)アイウエ(3)ア		(1)アウ		2
		変身に伴う快楽と恐れ—「山月記」「変身」を通して	226～234	(1)アイウエ(3)ア		(1)アウ		2

図書の構成・内容		該当箇所 (ページ)	学習指導要領の内容			配当時数		
部	単元		教材名	知識及び技能	A 書くこと	B 読むこと	A	B
II 部	評論Ⅰ	オブジェとイマージュ	236～244	(1)アイウエ		(1)ウカ		2
		人間の領域	245～259	(1)アイウエ(2)アイ	—	(1)アイ		2
		〔参考〕〈知〉の深化「アノマロカリス」						
		言葉の〈意味〉と〈表徴〉	260～265	(1)アイウエ		(1)アオ		2
	評論 解析C	権力にまつわる「秘密」	266～267	(1)ウエ(2)アイ		(1)アイウ		2
		メディアと民主化	268～269					
		足跡	270～271	(1)ウエ(2)アイ		(1)アイウ		2
		創造としての本歌取り	272～275					
	体験と思索Ⅰ	向こう側に人がいる	276～281	(1)アイウエ(2)アイウ	(1)イオ		2	
	AIと 人間	人工知能が問う知性	282～290	(1)アイウエ		(1)アカ		2
		キャラクターの身体、自動車の身体	291～295	(1)アイウエ		(1)アカ		2
	評論Ⅱ	市民社会化する家族	296～306	(1)アイウエ(2)ウ		(1)オカ		2
		〔評論コラム5〕家族と社会と一人一人のために	307	(1)イ	—	—	—	—
		多様性の時代における「利他」	308～315	(1)アイウエ(2)アイウ	(1)アウ		2	
		身体と出現	316～325	(1)アイウエ		(1)エオ		2
		〔参考〕変身—冒頭部より						
	「書く」 —問いに 答える	知的創造のために	326～329	(1)アイウエ		(1)ア		1
		「書く」ことへの挑戦—小論文を書く	330～331	(1)ウエ(2)アイウ	(1)イウエオ カ		4	
		「書く」ことへの挑戦—レポートを書く	332～333	(1)ウエ(2)アイウ	(1)アイウエ オカ		4	
	評論Ⅲ	「蛮行」が生まれるとき	334～341	(1)アイウエ		(1)ウカ		2
		霧の風景	342～349	(1)アイウエ		(1)ウオ		2
		「貫之は下手な歌よみ」か？	350～359	(1)アイウエ		(1)アオ		2
	体験と思索Ⅱ	沙魚	360～369	(1)アイウエ		(1)カキ		2
	評論Ⅳ	ファンタジー・ワールドの誕生	370～377	(1)アイウエ		(1)ウカ		2
ポストモダンと排除社会		378～384	(1)アイウエ		(1)アエ		2	
〔評論コラム5〕「大きな物語」の喪失とポストモダン		385	(1)イ	—	—	—	—	
近代を見 つめる	日本文化私観	386～394	(1)アイウエ		(1)ウカ		2	
	娯楽について—「人生論ノート」より	395～401	(1)アイ		(1)オカ		2	
	侏儒の言葉	402～405	(2)アイ	(1)アオ		4		
評論Ⅴ	地図の想像力—ボードリヤールの寓話	406～416	(1)アイウエ		(1)アオ		3	
	真理の探求と民主主義	417～425	(1)アイウエ		(1)オカ		2	

図書の構成・内容			該当箇所 (ページ)	学習指導要領の内容			配当時数	
部	単元	教材名		知識及び技能	A 書くこと	B 読むこと	A	B
Ⅱ 部	実社会	実用的な文章5 全国高校生「四字熟語」総選挙	426～428	(1)ウエ(2)ア	(1)ウエ		3	
		〔実用文コラム〕四字熟語とは何か	429	(1)アイ	—	—	—	—
		実用的な文章6 プレゼンテーションソフトを活用して発表する	430～435	(1)ウエ(2)イ	(1)アイ		4	
		実用的な文章7 志望理由を書く	436～441	(1)ウエ	(1)ウカ		4	
		実用的な文章8 ニュースを読む	442～448	(1)ウエ(2)アイ		(1)イエ		2
		実用文解析へのステップ	後見返し	(1)エ			—	—
							50	90
							<b>総計</b>	140

## 常用漢字以外の使用漢字一覧表

耶(10)	杭(77)	輳(95)	轆(166)	亮(205)
嘔(17)	穢(79)	廻(98)	戮(166)	爨(206)
眞(18)	虔(79)	之(100)	弘(174)	此(206)
也(19)	蒔(81)	鯛(102)	謳(179)	嘯(206)
躄(21)	斧(81)	什(104)	坐(180)	嗥(206)
蹇(21)	淵(82)	餐(108)	臥(180)	皎(207)
鷲(25)	蒨(82)	蟻(110)	賤(181)	肱(207)
庇(26)	毘(83)	裔(111)	樽(181)	働(207)
國(30)	菩(83)	尖(111)	靱(182)	哭(207)
爺(30)	蕃(83)	傀(113)	嗜(184)	漱(210)
鱒(30)	溯(83)	儻(113)	瞑(184)	寥(213)
辰(30)	屏(83)	邁(113)	蔓(185)	瑣(214)
椀(30)	雫(83)	浩(117)	敲(191)	桎(216)
鞠(30)	囊(83)	芭(118)	廣(194)	梏(216)
麩(30)	蓑(83)	蕉(118)	瀨(194)	猜(218)
桔(31)	脛(83)	蛙(118)	淋(196)	隈(221)
濡(31)	鎧(86)	剽(118)	甌(201)	苑(221)
袂(32)	砥(86)	凌(124)	咆(204)	僑(221)
祀(34)	狗(86)	駕(124)	哮(204)	巷(221)
斟(34)	蠅(86)	憑(127)	李(204)	襦(222)
泄(36)	栗(87)	怯(130)	牀(204)	袷(222)
屍(36)	稗(87)	埒(132)	宏(204)	梯(222)
啄(38)	噲(87)	圭(134)	杜(204)	恍(222)
愴(38)	牡(87)	苦(141)	甫(204)	惚(222)
函(39)	鮭(88)	朶(141)	廊(205)	闊(223)
渾(46)	猪(88)	茅(141)	閨(205)	凱(223)
齟(49)	狐(88)	撰(141)	只(205)	斂(223)
齟(49)	馳(88)	茫(142)	遙(205)	倚(223)
腔(51)	庄(89)	檜(142)	憐(205)	攪(228)
悶(56)	厩(90)	蓮(142)	鬢(205)	狷(230)
昌(60)	樺(90)	鳴(143)	臂(205)	恃(230)
壺(60)	燐(91)	乖(143)	倚(205)	吾(231)
伊(73)	橙(91)	撻(145)	幌(205)	爾(236)
笹(73)	冴(92)	懊(147)	陝(205)	而(241)
嶺(73)	苔(94)	蕩(153)	敦(205)	高(245)
拗(74)	饒(94)	焚(156)	袁(205)	焉(248)
峙(75)	輻(95)	輶(166)	慘(205)	斐(252)

頁(253)	庵(354)
棘(253)	蓄(355)
淘(254)	薇(355)
些(256)	鶯(357)
繡(256)	晦(358)
耄(257)	耽(358)
芻(258)	夷(360)
籩(264)	烹(362)
烏(264)	鑽(368)
廓(264)	龍(370)
粟(264)	垢(372)
萱(266)	莫(375)
稔(266)	桂(386)
洩(267)	秦(386)
哉(270)	汲(387)
勅(273)	讐(388)
彥(276)	誦(389)
鷹(277)	魏(389)
釘(278)	蜀(389)
蝶(288)	瞞(390)
套(298)	軀(391)
蒙(303)	萬(391)
寓(309)	憫(393)
汝(312)	侏(402)
澤(316)	云(402)
綴(319)	廬(402)
繹(319)	峯(402)
牢(321)	迦(403)
箔(324)	蹊(403)
叩(327)	巔(404)
趨(336)	於(404)
槌(336)	畢(405)
藝(337)	竟(405)
愕(343)	絆(418)
梢(344)	嘗(429)
楓(346)	煥(429)
呆(351)	醬(431)
洒(352)	讀(444)
糟(353)	賣(444)
粕(353)	彰(446)

## 音訓一覽表

長 は (18)	陸奥 むつ (77)	雅 まさ (100)	是 こ (204)
谷 せ (18)	哀 かな (81)	象徴 シンボル (105)	頭 かうべ (204)
一 かず (25)	飛鳥 あすか (81)		
生命 ライフ (27)	胆 い (82)	象徴的	低 た (204)
生活 ライフ (27)	沙 しゃ (83)	シンボリック (105)	未 いま (205)
織 おり (30)	(菩)提樹 マダ (83)	実在性	憶 おも (205)
婆 ばあ (30)	黄金 きん (83)	リアリティー (107)	湿 うるほ (205)
夫 お (30)	(脛)巾 はばき (83)	初期設定	何 いづ (205)
梗 きょう (31)		デフォルト (107)	双 なら (205)
妙 たえ (32)		暁 あけ (108)	植 うえ (205)
卓(袱) ちゃぶ (32)	湧 わき (85)	生 お (108)	行 ゆき (205)
了 さとる (34)	胃 コキエ (86)	視 み (110)	想 おも (206)
趣 おもむ (34)	胆 きも (86)	数多 あまた (113)	溪川 たにがわ (207)
均 ひとし (36)	(猪)口 ちょこ (88)	政 まさ (115)	
幸 ゆき (38)		男 お (115)	故人 ふるなじみ (207)
秀 ひで (38)	老 と (90)	百合 ゆり (118)	
樹 き (38)	嫌 や (90)	物質	性情 さが (208)
盛 もり (38)	参 しん (91)	サブスタンス (137)	和 かず (210)
館 だて (39)	回々 フイフイ (92)	射 さ (141)	従妹 いとこ (215)
部 べ (40)		隆 たか (141)	
忠 まこと (40)	主題 テクスト (94)	涯 は (142)	肘 ちゅう (217)
諸 もろ (41)		義 のり (143)	太 おお (220)
悪 あ (41)	文脈	皮肉	豊 とよ (220)
庭 ば (42)	コンテキスト (94)	アイロニカル (148)	古 アルト (220)
健 たけし (42)	曾 ひ (94)	充 みつ (148)	垣 かい (221)
樹 たつる (49)	関係全体	義 よし (148)	灯火 ともしび (221)
敏 とし (50)	コンテキスト (95)	狩人 かりゅうど (158)	
晴 はる (50)	中空 うつ (95)		木欄 おぼしま (221)
台詞 せりふ (54)	音楽	介 すけ (168)	
木 きの (55)	ポリフォニー (96)	真 まさ (174)	翁 おきな (222)
二 じ (55)	主体 テクスト (98)	厳 いず (174)	楼 たかどの (222)
寛 ひろ (66)		公 く (181)	鎖 とぎ (223)
伐 き (72)	擬態 ミメーシス (98)	喜 ゆき (194)	麦酒 ビール (224)
憲 のり (72)		美 ちゆ (200)	
環 わ (73)	情報交歓	万 ま (201)	棒 キュウ (224)
反古 ほご (73)	コミュニケーション	堪 たん (201)	(恍惚)感
悪戯 いたずら (73)		看 み (204)	エクスタシー (225)

徴 するし (227)	模 かたど (322)	(晦)日 つごもり (358)
自己同一性	数多 あまた (322)	
アイデンティティー (228)	失 な (325)	沙魚 はぜ (360)
悦 よろこ (229)	吉 よし (326)	勝 かつ (360)
階 しな (236)	令 れ (334)	出汁 だし (366)
寿 ひさ (252)	悦 よし (337)	東 あずま (378)
甲 が (252)	与 くみ (339)	御 み (386)
上海 シャンハイ (255)	式 しょく (342)	望 もち (386)
	積 しゃく (346)	能 の (386)
弥 み (260)	貫 つら (350)	明 みる (389)
英 え (260)	有 (之) (これ)あり (350)	信濃 しなの (391)
三 さ (264)	候 さうら (350)	狩野 かのう (393)
掛 かけ (264)	合 あひ (350)	清 きよし (395)
詞 ことば (264)	能 よ (350)	止 とど (400)
買 がい (264)	申 まうし (350)	具 そな (402)
己 み (268)	成 なり (350)	自 おのずか (403)
渡部 わたなべ (272)	先 ま (351)	生 あい (404)
	去年 こぞ (351)	模像 シミュラークル (406)
泰 やす (272)	在 あり (351)	
似 ね (272)	年 とせ (351)	様式 ヴァージョン (408)
長忌寸意吉	業 なり (351)	河 こう (417)
ながのいみきおき (273)	寿 ことほ (352)	扱 えら (427)
	(酒)落 じゃれ (352)	貴 たか (446)
伴 とも (273)	俊 とし (352)	伯 いき (446)
家 やか (273)	理 ことわり (352)	尚 なお (446)
持 もち (273)	聞 きこ (352)	
向 むこう (277)	彼 か (353)	
邦 くに (277)	信 まこと (353)	
愛 め (281)	我 わが (354)	
則 のっと (288)	瓶 かめ (355)	
長 た (288)	則 のり (355)	
宅 やけ (291)	留 とど (357)	
仁 ひと (296)	平 ぴやう (357)	
歳 とし (307)	后 きさい (357)	
急 せ (307)	合 あはせ (357)	
人 と (316)	興 おき (357)	
保 たもつ (316)	三月 やよひ (358)	
変身 かわりみ (321)		

## 出典一覧表

※原文に加除訂正を加えた場合の中で、「高等学校教科用図書検定基準 別表」による表記の変更、および学習しやすくするための振り仮名等の加除、改行、句読点、章番号の加除等は除いた。

(I部)

申請図書		出典					備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者		発行年次等
10～17	気持ちよさという罪	国語教材	信仰 (第1刷)	110～117	村田沙耶香	大川繁樹 (発行所 文藝春秋)	令和4年 (2022年)	本文改変あり (別紙①)
18～23	チンパンジーは「おせっかい」をしない	国語教材	世界は美しくて不思議に満ちている—「共感」から考えるヒトの進化 (第1版 第1刷)	165～170	長谷川眞理子	清水一人 (発行所 青土社)	平成30年 (2018年)	本文改変あり (別紙②)
20	ステッキを渡すチンパンジー	写真						山本真也氏提供
25～28	いのちは誰のものか?	国語教材	死なないでいる理由 (第1版 第1刷)	89～92	鷲田清一	山本 章 (発行所 小学館)	平成14年 (2002年)	本文改変あり (別紙③)
30～33	晴れた空の下で	国語教材	つめたいよるに (新潮文庫 第20刷)	140～145	江國香織	佐藤隆信 (発行所 新潮社)	平成16年 (2004年)	
34～35	科学と市民	国語教材	科学の限界 (第1刷)	182～185	池内 了	熊沢敏之 (発行所 筑摩書房)	平成24年 (2012年)	本文改変あり (別紙④)
36～37	膜という境界	国語教材	わからない世界と向き合うために (ちくまプリマー新書 初版第1刷)	86～88	中屋敷均	喜入冬子 (発行所 筑摩書房)	令和6年 (2024年)	本文改変あり (別紙⑤)
38～39	「もどかしさ」の融合	国語教材	佐佐木幸綱の世界 第1期・全8巻 8 (初版 第1刷)	33～34	佐佐木幸綱	清水 勝 (発行所 河出書房新社)	平成11年 (1999年)	本文改変あり (別紙⑥)
40～41	「可能性」としての貨幣	国語教材	資本主義はどこへ向かうのか (第1刷)	98～100	西部 忠	遠藤絢一 (発行所 NHK出版)	平成23年 (2011年)	本文改変あり (別紙⑦)
42～47	動物の信号と人間の言語	国語教材	私はどうして私なのか—分析哲学による自我論入門 (第1刷)	40～46	大庭 健	山口昭男 (発行所 岩波書店)	平成21年 (2009年)	本文改変あり (別紙⑧)
46脚注1		写真						共同通信社提供
49	評論コラム1	国語教材						編修委員による書き下ろし
49	無限の段階 (区切りなし)	図						編集部作成
49	分節化 (黒・灰色・白)	図						編集部作成
50～57	行動としての話し言葉	国語教材	思想する「からだ」 (初版)	215～227	竹内敏晴	株式会社晶文社	平成13年 (2001年)	本文改変あり (別紙⑨)
53	舞台「ベニス商人」の一場面	写真						サイネット・フォト提供
59	[参考]	国語教材	木下順二戯曲選II (第1刷)	44～45	木下順二	緑川 亨 (発行所 岩波書店)	昭和57年 (1982年)	
59	舞台「夕鶴」より	写真						蘭部澄江氏提供
60～64	カフェの開店準備	国語教材	屋上への誘惑 (第1刷)	11～17	小池昌代	大塚信一 (発行所 岩波書店)	平成13年 (2001年)	本文改変あり (別紙⑩)
61		写真						編集部撮影
63		写真						編集部撮影
66～69	世界の見え方を変える	国語教材	遅いインターネット (第1刷)	198～203	宇野常寛	見城 徹 (発行所 幻冬舎)	令和2年 (2020年)	本文改変あり (別紙⑪)
70～71	「書く」ことへの挑戦—問いを生む	国語教材						執筆協力者による書き下ろし
70	「9月入学」に関するインターネット上の意見	図						編集部作成
72～79	木を伐る人／植える人	国語教材	旅学的な文体 (初版)	175～181	赤坂憲雄	小川康彦 (発行所 五柳書院)	平成22年 (2010年)	本文改変あり (別紙⑫)
76	三内丸山遺跡	写真						サイネットフォト提供
76	遺跡内の巨木の柱痕	写真						サイネットフォト提供
81	評論コラム2	国語教材						編修委員による書き下ろし
82～92	なめとこ山の熊	国語教材	新修宮沢賢治全集 (初版第7刷)	164～176	宮沢賢治	布川角左衛門 (発行所 筑摩書房)	昭和60年 (1985年)	
83側注5		写真						イメージナビ提供
85側注1		写真						ピクスタ提供
87側注2		写真						ピクスタ提供
87側注3		写真						アマナイメーجز提供
87側注4		写真						アマナイメーجز提供
94～98	宇宙樹	国語教材	宇宙樹 (初版)	42～48	竹村真一	坂上 弘 (発行所 慶応義塾大学)	平成16年 (2004年)	本文改変あり (別紙⑬)

95側注12		図			出版会)		編集部作成
100～101	「物語」としての伝統	国語教材	食べる 増補新版 (第1刷)	55～57	西江雅之	清水一人 (発行所 青土社)	平成25年(2013年) 本文改変あり (別紙⑭)
102～103	「文章読本」	国語教材	文章読本 (中公文庫 改版18刷)	18～20	谷崎潤一郎	大橋善行 (発行所 中央公論新社)	平成26年(2014年) 本文改変あり (別紙⑮)
104～105	博物館というメディア	国語教材	思想としてのミュージアム—ものと空間のメディア論 (第1刷)	169～171	村田麻里子	渡辺博史 (発行所 人文書院)	平成26年(2014年) 本文改変あり (別紙⑯)
106～107	現実・相貌・物語	国語教材	語りえぬものを語る (第1刷)	405～407	野矢茂樹	鈴木 哲 (発行所 講談社)	平成23年(2011年) 本文改変あり (別紙⑰)
108～114	芸術も科学も「別世界」を見せる	国語教材	音楽と会おう—21世紀的つきあい方 (第1刷)	23～29	岡田暁生	上原寿明 (発行所 世界思想社)	令和元年(2019年) 本文改変あり (別紙⑱)
109	「最後の晩餐」(レオナルド・ダ・ヴィンチ画)	写真					イメージナビ提供
110	アインシュタインと数式	写真					アフロ提供
115～120	ロボットは心を持つか	国語教材	哲学者クロサキの哲学超入門 (初版第1刷)	147～154	黒崎政男	西田裕一 (発行所 平凡社)	平成28年(2016年) 本文改変あり (別紙⑲)
122～123	そもそも心とは何か	国語教材	ロボットとは何か (第2刷)	153～155	石黒 浩	鈴木 哲 (発行所 講談社)	平成21年(2009年) 本文改変あり (別紙⑳)
124	評論コラム3	国語教材					編修委員による書き下ろし
125～133	ドローン兵器とSNS	国語教材	新写真論 スマホと顔 (第1刷)	224～231	大山 顕	上田洋子 (発行所 ゲンロン)	令和2年(2020年) 本文改変あり (別紙㉑)
130	ロバート・キャパ撮影「Dデイ、オマハ・ビーチ、ノルマンディー海岸」	写真					アフロ提供
134～140	器としての「わたしたち」	国語教材	はみだしの人類学 ともに生きる方法 (第1刷)	65～72	松村圭一郎	森永公紀 (発行所 NHK出版)	令和2年(2020年) 本文改変あり (別紙㉒)
141～143	見えぬものを見るということ	国語教材	ベスト・エッセイ2014 (第1刷)	49～52	浅田次郎	常田 寛 (発行所 光村図書)	平成26年(2014年)
143脚注7		写真					アマナイメーجز提供
145～153	もしも宇宙に行くのなら	国語教材	もしも宇宙に行くのなら—人間の未来のための思考実験 (第1刷)	152～159	櫛島次郎	岡本 厚 (発行所 岩波書店)	平成30年(2018年) 本文改変あり (別紙㉓)
146	ソラリスの海 (映画「惑星ソラリス」より)	写真					アフロ提供
151	人工衛星「かぐや」が撮影した地球。手前は月面。	写真					JAXA 提供
155	評論コラム4	国語教材					編修委員による書き下ろし
155	「球」としての地球/「地」としての地球	挿絵					編集部作成
156～162	焚き火の時間	国語教材	風をとおすレッスン—人と人のあいだ (第1版第1刷)		田中真知	矢部敬一 (発行所 創元社)	令和5年(2023年) 本文改変あり (別紙㉔)
162		写真					Gettyイメージズ提供
164～172	暴力はどこからきたか	国語教材	暴力はどこからきたか 人間性の起源を探る (第1刷)	220～227	山極寿一	大橋晴夫 (発行所 日本放送出版協会)	平成19年(2007年) 本文改変あり (別紙㉕)
164	キバレのチンパンジー	写真					サイネットフォト提供
169	モンゴルの遊牧民	写真					サイネットフォト提供
174～185	「である」ことと「する」こと	国語教材	丸山眞男集 第八巻 (初版)	23～44	丸山眞男	安江良介 (発行所 岩波書店)	平成8年(1996年) 本文改変あり (別紙㉖)
174	「民法」第七章 時効	図	民法				編集部作成
178	「ハムレット」の一場面	写真					ユニフォトプレス提供
181	福沢諭吉	写真					国立国会図書館関西館提供
185脚注2	トーマス・マン	写真					ユニフォトプレス提供
187～190	実用的な文章1 議事録を作る	国語教材					編修委員による書き下ろし
192～194	実用的な文章2 ゲームのルールをまとめる	国語教材					編修委員による書き下ろし
192		図					編集部作成
194		図					編集部作成
194	パラリンピックで投球をする廣瀬隆喜選手	写真					朝日新聞社提供
195～199	実用的な文章3 通信文を書く	国語教材					編修委員による書き下ろし
198～199	電子メールの使い方	図					編集部作成
200～201	実用的な文章4 観光地紹介を書く	国語教材					編修委員による書き下ろし
200上		写真					サイネットフォト提供

200下 201右 201左 201下		写真 写真 写真 地図						グッティイメーجز提供 アフロ提供 サイネットフォト提供 編集部作成
------------------------------	--	----------------------	--	--	--	--	--	---

(論文を読む—文学と人間)

204～208	月への咆哮—「山月記」をめぐって	国語教材	早稲田大学国語教育研究30	124～128	堀 誠	早稲田大学国語教育学会	平成22年(2010年)	本文改変あり(別紙⑲)
210～219	淋しい人間—「こころ」をめぐって	国語教材	山崎正和著作集7(再版)	247～253	山崎正和	嶋中鵬二(発行所 中央公論社)	平成3年(1991年)	本文改変あり(別紙⑳)
220～225	ベルリンの「内」と「外」—「舞姫」をめぐって	国語教材	都市空間のなかの文学(初版第1刷)	233～238	前田 愛	布川角左衛門(発行所 筑摩書房)	昭和57年(1982年)	本文改変あり(別紙㉑)
223	十九世紀末のベルリン	地図						編集部作成
226～233	変身に伴う快楽と恐れ—「山月記」「変身」を通して	国語教材	変身願望(第1刷)	25～37	宮原浩二郎	間村俊一(発行所 筑摩書房)	平成11年(1999年)	本文改変あり(別紙㉒)

(II部)

236～243	オブジェとイマージュ	国語教材 写真	20世紀美術(ちくま学芸文庫 第十一刷)	30～37	高階秀爾	菊池明郎(発行所 筑摩書房)	平成19年(2007年)	本文改変あり(別紙㉓)
238	「コリントスの乙女」(ジョゼフ・ライト画)							ワシントン・ナショナル・ギャラリー提供
245～250	人間の領域	国語教材	日高敏隆 ネコの時間(初版第1刷)	30～36	日高敏隆	下中美都(発行所 平凡社)	平成29年(2017年)	
252～258	アノマロカリス	国語教材	もののははむれ(文春文庫 第1刷)	136～146	松浦寿輝	庄野音比古(発行所 文藝春秋)	平成17年(2005年)	本文改変あり(別紙㉔)
260～265	言葉の〈意味〉と〈表徴〉	国語教材	考える愉しみ(エッセー集成1第1刷)	145～149	中村雄二郎	清水康雄(発行所 青土社)	平成5年(1993年)	本文改変あり(別紙㉕)
261	「マクベス」の一場面	写真						ユニフォトプレス提供
263脚注2	ロラン・バルト	写真						ユニフォトプレス提供
264	「三人吉三」の「大川端」の場面	写真						松竹株式会社提供
266～267	権力にまつわる「秘密」	国語教材	成長なき時代のナショナリズム(初版)	152～155	萱野稔人	郡司 聡(発行所 KADOKAWA)	平成27年(2015年)	本文改変あり(別紙㉖)
268～269	メディアと民主化	国語教材	メディア社会(第1刷)	21～23	佐藤卓己	山口昭夫(発行所 岩波書店)	平成18年(2006年)	本文改変あり(別紙㉗)
270～271	足跡	国語教材	白百(初版)	122～123	原 研哉	大橋善光(発行所 中央公論新社)	平成30年(2018年)	本文改変あり(別紙㉘)
272～274	創造としての本歌取り	国語教材	和歌とは何か(第1刷)	94～96	渡部泰明	山口昭夫(発行所 岩波書店)	平成21年(2009年)	本文改変あり(別紙㉙)
276～279	向こう側に人がいる	国語教材	考えの整頓 ベンチの足(初版第1刷)	8～15	佐藤雅彦	阪東宗文(発行所 暮しの手帖社)	令和3年(2021年)	
281	各国の高校生におけるSNSの利用目的	表	高校生のSNSの利用に関する調査報告書—日本・米国・中国・韓国の比較			国立青少年教育振興機構	令和6年(2024年)	
282～290	人工知能が問う知性	国語教材	クオリアと人工意識(講談社現代新書第1刷)	74～84	茂木健一郎	渡瀬昌彦(発行所 講談社)	令和2年(2020年)	本文改変あり(別紙㉚)
291～294	キャラクターの身体、自動車の身体	国語教材	モビリティと人の未来 自動運転は人を幸せにするか(初版第1刷)	105～108	三宅陽一郎	下中美都(発行所 平凡社)	令和元年(2019年)	本文改変あり(別紙㉛)
296～304	市民社会化する家族	国語教材	現代思想の系譜学(ちくま学芸文庫 第1刷)	319～327	今村仁司	関根栄郷(発行所 筑摩書房)	平成5年(1993年)	本文改変あり(別紙㉜)
297脚注6	ヘーゲル	写真						編集部所蔵
303脚注3	ジャン・ジャック・ルソー	写真						編集部所蔵
305	日本の人口ピラミッドの変化	グラフ	資料(人口の推移、人口構造の変化)			厚生労働省		編集部作成
	世帯構成の推移と見通し		資料(世帯構成の推移と見通し)			厚生労働省		
307	評論コラム5	国語教材						編修委員による書き下ろし

308～314	多様性の時代における「利他」	国語教材	利他・ケア・傷の倫理学―「私」を生き直すための哲学（初版）	52～58	近内悠太	晶文社	令和6年（2024年）	本文改変あり（別紙㉑）
310脚注2	ボノボ	写真						サイネットフォト提供
316～322	身体と出現	国語教材	「生命力」の行方―変わりゆく世界と分人主義（第1刷）	242～247	平野啓一郎	鈴木 哲（発行所 講談社）	平成26年（2014年）	本文改変あり（別紙㉒）
317 318	藤井保氏撮影のケータイ電話	写真 写真						藤井保写真事務所提供 アマナイメーجز提供
324～325	変身―冒頭部より	国語教材	カフカ（ポケットマスターピース01 第1刷）	9～11	多和田葉子	村田登志江（発行所 集英社）	平成27年（2015年）	
326～328	知的創造のために	国語教材	知的創造の条件 AI的思考を超えるヒント（初版第1刷）	16～19	吉見俊哉	喜入冬子（発行所 筑摩書房）	令和2年（2020年）	本文改変あり（別紙㉓）
330～331	「書く」ことへの挑戦―小論文を書く	国語教材						執筆協力者による書き下ろし
332～333	「書く」ことへの挑戦―レポートを書く	国語教材						執筆協力者による書き下ろし
334～340	「蛮行」が生まれるとき	国語教材	「わからない」人のための現代アート入門―どう見る？ どう感じる？ 何を見つめる？（第1刷）		藤田令伊	佐藤 康（大和書房）	令和6年（2024年）	本文改変あり（別紙㉔）
334 335 340	「リンゴとオレンジ」（セザンヌ画） 「泉」（デュシャン作） If Graffiti Changed Anything It would be illegal（2011年4月イギリス、ロンドンの通り。バンクシー作）	写真 写真 写真						アフロ提供 アフロ提供 ユニフォトプレス提供
342～348	霧の風景	国語教材	環境の哲学（講談社学術文庫 第1刷）	84～91	高階秀爾	野間佐和子（発行所 講談社）	平成11年（1999年）	本文改変あり（別紙㉕）
345	「松林図」（部分）	写真						東京国立博物館提供
350～358	「貫之は下手な歌よみ」か？	国語教材	「古今和歌集」の創造力（第三刷）	21～28	鈴木宏子	森永公紀（発行所 NHK出版）	令和元年（2019年）	本文改変あり（別紙㉖）
355 355	いちはつ 藤	写真 写真						アマナイメーجز提供 アフロ提供
360～368	沙魚	国語教材	食べる―七通の手紙（文春文庫 第1刷）	184～196	ドリアン助川	白川浩司（発行所 文藝春秋）	平成12年（2000年）	本文改変あり（別紙㉗）
361 363 365 368	空襲で火災を起こした中央区銀座付近 空襲後の隅田川付近 B29を迎撃する日本軍の高射砲弾 小名木川隅田川の運河の灯籠流し	写真 写真 写真 写真						毎日新聞社提供 読売新聞グループ本社提供 毎日新聞社提供 アフロ提供
370～377	ファンタジー・ワールドの誕生	国語教材	増補版 クレオール主義（ちくま学芸文庫 第1刷）	74～81	今福龍太	菊池明郎（発行所 筑摩書房）	平成15年（2003年）	本文改変あり（別紙㉘）
372	「カンニバル・ツアーズ」の一場面	写真	CULTURAL ANTHROPOLOGY (Volume4, Number4)	430		The American Anthropological Association	1989年	
376	セピック川	写真						サイネットフォト提供
378～383	ポストモダンと排除社会	国語教材	情報環境論集 東浩紀コレクションS	51～56	東 浩紀	野間佐和子（発行所 講談社）	平成19年（2007年）	本文改変あり（別紙㉙）
385	評論コラム6	国語教材						編修委員による書き下ろし
386～393	日本文化私観	国語教材	坂口安吾全集03（初版第1刷）	356～361	坂口安吾	柏原成光（発行所 筑摩書房）	平成11年（1999年）	本文改変あり（別紙㉚）
387 390 392	ルーブル美術館 萬代橋 欧米人の目から見た日本人（ビゴ画）	写真 写真 写真						イメージナビ提供 アマナイメーجز提供 平凡社提供
395～400	娯楽について―「人生論ノート」より	国語教材	人生論ノート 他二篇（6版）	140～145	三木 清	郡司 聡（発行所 KADOKAWA）	平成30年（2018年）	
402～405	侏儒の言葉	国語教材	芥川龍之介全集7（第12刷）	151～244	芥川龍之介	喜入冬子（発行所 筑摩書房）	令和元年（2019年）	本文改変あり（別紙㉛）
406～415	地図の想像カーボードリヤールの寓話	国語教材	増補 地図の想像力（河出文庫 初版）	10～22	若林幹夫	若森繁男（発行所 河出書房新社）	平成21年（2009年）	本文改変あり（別紙㉜）
414	マップ・ムンディのひとつ「ヘレフォード図」	写真						ウィキメディア・コモンズ提供
417～424	真理の探求と民主主義	国語教材	人は語り続けるとき、考えていな	219～225	河野哲也	岡本 厚（発行所 岩波書店）	令和元年（2019年）	本文改変あり（別紙㉝）

426～427	実用的な文章5 全国高校生「四字熟語」総選挙	国語教材						編修委員による書き下ろし
426～427	文章Ⅰ 全国高校生「四字熟語」総選挙ポスター	図						編集部作成
429	実用文コラム 四字熟語とは何か	国語教材						編修委員による書き下ろし
430～432	実用的な文章6 プレゼンテーションソフトを活用して発表する	国語教材						編修委員による書き下ろし
430		写真						編集部作成
430～432	文章Ⅰ プレゼンテーションソフトの画面	図						編集部作成
433	資料Ⅰ 新聞記事	国語教材	朝日新聞1988年8月18日朝刊	14		(発行所 朝日新聞社)	昭和63年(1988年)	アフロ提供 編集部作成
433		写真						
434	資料Ⅱ コンビニエンスストアで売られる飲み物容器	グラフ				PET ボトルリサイクル推進協議会	平成30年(2018年)	編集部作成
434	資料Ⅲ ペットボトルの生産量(販売量)と回収率	グラフ						
436～439	実用的な文章7 志望理由を書く	国語教材						編修委員による書き下ろし
441	[参考] 志望理由を書く前に	国語教材						編修委員による書き下ろし
442～448	実用的な文章8 ニュースを読む	国語教材						編修委員による書き下ろし
442～443	文章Ⅰ 新聞記事①	国語教材	朝日新聞2019年2月22日夕刊	1		(発行所 朝日新聞社)	平成31年(2019年)	本文改変なし レイアウトのみ編集部で再構成
444～445	文章Ⅱ 新聞記事②	国語教材	読売新聞2019年2月22日夕刊	1		(発行所 読売新聞グループ本社)	平成31年(2019年)	本文改変なし レイアウトのみ編集部で再構成
446	文章Ⅲ 新聞記事③	国語教材	朝日小学生新聞2019年2月23日	1		(発行所 朝日学生新聞社)	平成31年(2019年)	本文改変なし レイアウトのみ編集部で再構成
447	文章Ⅳ 雑誌記事	国語教材	Newton2019年5月号	100		(発行所 ニュートンプレス)	平成31年(2019年)	本文改変あり(別紙㉑)

(見返し・口絵)

i・ii	評論を読み解く 解析マスター	図						編集部作成
iii・①	情報の整理 思考ツールの活用	図						編集部作成
②～④	文献調査の方法	図						編集部作成
v～vi	実用文解析へのステップ	図						編集部作成
vi	グラフの読み取り	図						編集部作成
vi	①棒グラフ	グラフ	平成30年度食料時給表等			農林水産省	令和2年(2020年)	編集部作成
vi	②折れ線グラフ	グラフ	令和元年版 情報通信白書			総務省	令和元年(2019年)	編集部作成
vi	③円グラフ	グラフ	2019年版 エネルギー・経済統計要覧			経済産業省・資源エネルギー庁	令和元年(2019年)	編集部作成
vi	④帯グラフ	グラフ	国勢調査			総務省統計局	平成23年(2011年)	編集部作成

(扉)

I部 (9)		写真						アフロ提供 説明文は編集部作成
II部 (235)		写真						グリースジャパンコム提供 説明文は編集部作成

(備考)

- 4 (1) 写真等については、肖像権等の権利処理を必要に応じて行うこと。  
(2) 著作物の掲載に当たっては、著作権法第33条に基づき、掲載する旨を著作者に通知するとともに、補償金を著作権者に支払う必要があることに留意すること(別途契約を締結する場合を除く)。

備考4の内容について確認しました。☑

## 出典一覧表（別紙）

### ①気持ちよさという罪

原文	教科書の本文	訂正の理由
ナイフで切り落とそうと (114ページ13行目)	必死に切り落とそうと (14ページ9行目)	教育的な配慮

### ②チンパンジーは「おせっかい」をしない

原文	教科書の本文	訂正の理由
前頭葉前野 (166ページ8行目)	前頭前野 (19ページ12行目)	内容を明確にするため

### ③いのちは誰のものか？

原文	教科書の本文	訂正の理由
身をひさごうと、 (89ページ14～15行目)	削除	指導しやすくするため
ディスプレイザビリティ、つまり (90ページ16行目)	削除	指導しやすくするため
(セルフ・オーナーシップ) (91ページ3行目)	削除	指導しやすくするため

### ④科学と市民

原文	教科書の本文	訂正の理由
第3章で述べたように、 (183ページ3行目)	削除	指導しやすくするため
まるで、……似ていなくもない (183ページ8～9行目)	削除	指導しやすくするため
好奇心、探求心、……営みのことである。 (183ページ14～15行目)	削除	分量を調整するため
一般に……絶えることがない。 (184ページ1～4行目)	削除	分量を調整するため
これほど社会に……言えるだろうか。 (184ページ8～9行目)	削除	分量を調整するため
むろん、……活躍できるのである。 (184ページ15～185ページ2行目)	削除	指導しやすくするため

### ⑤膜という境界

原文	教科書の本文	訂正の理由
この文脈で 「独立していること」の大切さ (86ページ12行目) (86ページ1行目)	削除 削除	指導しやすくするため 指導しやすくするため

### ⑥「もどかしさ」の融合

原文	教科書の本文	訂正の理由
たとえば (33ページ11行目)	削除	指導しやすくするため

### ⑦「可能性」としての貨幣

原文	教科書の本文	訂正の理由
たとえるならば、……謎はここにある。 (98ページ13～15行目)	削除	分量を調整するため
貨幣は交換を効率的にする手段にすぎないというわけだ。 (99ページ11行目)	削除	分量を調整するため
貨幣は常に……わけではない。 (99ページ14～15行目)	削除	分量を調整するため
節を改めて、……見てみよう。 (100ページ8～9行目)	削除	指導しやすくするため

⑧動物の信号と人間の言語

原文	教科書の本文	訂正の理由
多くの生物 (40ページ9行目) ウロウロしている若い雄は、 (40ページ12行目)	多くの動物 (42ページ5行目) うろうろしているサルの若い雄 は、 (42ページ8行目)	指導しやすくするため 指導しやすくするため
こうした生物 (41ページ3行目) その生物たち (41ページ5行目) ある生物 (41ページ7行目) 生物たち (42ページ12行目) 生物は、 (42ページ16行目) 生物の信号に (43ページ1行目) 生物の信号は、 (43ページ2行目)	こうした動物 (42ページ12行目) その動物たち (43ページ2行目) ある動物 (43ページ4行目) 動物たち (44ページ10行目) 動物は、 (44ページ14行目) 動物の信号に (44ページ16行目) 動物の信号は、 (45ページ1行目)	指導しやすくするため 指導しやすくするため 指導しやすくするため 指導しやすくするため 指導しやすくするため 指導しやすくするため 指導しやすくするため
生物の信号に (43ページ6行目) 3 言語能力——ないことについての考 え (43ページ見出し) 生物の信号 (43ページ9行目) (このことを、……のだ、と)。 (45ページ1～2行目)	動物の信号に (45ページ5行目) 削除  動物の信号 (45ページ8行目) 削除	指導しやすくするため 指導しやすくするため  指導しやすくするため 指導しやすくするため
生物の信号 (45ページ3行目) 生物の信号 (45ページ5行目) 生物の信号 (45ページ16行目) 生物とは (46ページ1行目)	動物の信号 (46ページ15行目) 動物の信号 (47ページ1行目) 動物の信号 (47ページ12行目) 動物とは (47ページ13行目)	指導しやすくするため 指導しやすくするため 指導しやすくするため 指導しやすくするため

⑨行動としての話し言葉

原文	教科書の本文	訂正の理由
これがもう少し……これは別にします。 (216ページ14行目～217ページ1行目) その反面は、 (217ページ7行目) 「死んだからだ」に……締めくくると、 (218ページ1行目～221ページ5行目) 私は幼時からの……を見て下さい)。 (225ページ2行目～227ページ8行目)	削除  削除 削除  削除	教育的な配慮  指導しやすくするため 分量を調整するため  分量を調整するため

⑩カフェの開店準備

原文	教科書の本文	訂正の理由
習慣化という作業 (15ページ9行目)	習慣化される作業 (63ページ15行目)	著者本人の指示による

⑪世界の見え方を変える

原文	教科書の本文	訂正の理由
そう (198ページ14行目)	削除	指導しやすくするため

⑫木を伐る人／植える人

原文	教科書の本文	訂正の理由
これまでに発掘され、……部分にすぎない。 (179ページ1～2行目) (以下、岡田康博……などを参考にし た) (179ページ3～5行目)	削除  削除	指導しやすくするため  指導しやすくするため

⑬宇宙樹

原文	教科書の本文	訂正の理由
かわりに諸々の(年代物の杉に比べれば ほとんど取るに足らないような)小さな 植物たちの多彩な踊りが急に…… (42ページ11～12行目)  (有名なウィルソン株のように)自らは 死してなお、 (43ページ5～6行目)	代わりにもろもろの、年代物の杉 に比べればほとんど取るに足らな いような小さな植物たちの多彩な 踊りが、急に…… (94ページ上段15～下段2行目) 有名なウィルソン株のように自ら は死してなお、	指導しやすくするため  指導しやすくするため

一本の樹に孕まれる多声 (44ページ見出し)	削除 (94ページ下段13～14行目)	指導しやすくするため
実は (一本の樹木としての) 自己の内部 (47ページ4～5行目)	実は一本の樹木としての、自己の内部 (97ページ下段7～8行目)	指導しやすくするため

⑭「物語」としての伝統

原文	教科書の本文	訂正の理由
伝統は「未来」である (57ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
三〇年ほど (57ページ5行目)	削除	指導しやすくするため

⑮「文章読本」

原文	教科書の本文	訂正の理由
これは後に詳しく説く機会がありますから、今はこれ以上申しませんが、 (20ページ1～2行目)	削除	指導しやすくするため

⑯博物館というメディア

原文	教科書の本文	訂正の理由
第1章でみたような (169ページ3行目)	削除	指導しやすくするため
キャビネットに代表されるような、 (169ページ4～5行目)	削除	指導しやすくするため
椎名は、……よく表わしている。 (170ページ5～8行目)	削除	分量を調整するため
博物館事業促進会 (日本博物館協会) にとって (170ページ12行目)	削除	指導しやすくするため
伊藤は、……この結果、 (170ページ16行目～171ページ7行目)	削除	分量を調整するため

⑰現実・相貌・物語

原文	教科書の本文	訂正の理由
現実のリアリティ (23ページ見出し)	削除	指導しやすくするため

⑱芸術も科学も「別世界」を見せる

原文	教科書の本文	訂正の理由
近代世界は芸術と科学を「脱魔術化」する (26ページ見出し)	削除	指導しやすくするため

⑲ロボットは心を持つか

原文	教科書の本文	訂正の理由
一九八〇年代に……言いたかったわけです。 (147ページ11行目～148ページ13行目)	削除	指導しやすくするため
ロボットに心はあるか (148ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
コンピュータが作る俳句 (151ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
俳句の作者は誰か (151ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
コンピュータ (151ページ7行目)	コンピューター (120ページ7行目)	内容を明確にするため
読者の心が作者の心 (152ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
他者に心はあるか? (154ページ見出し)	削除	指導しやすくするため

⑳そもそも心とは何か

原文	教科書の本文	訂正の理由
ここで再び、……まとめると、 (153ページ8～9行目)	削除	指導しやすくするため

㉑ドローン兵器とSNS

原文	教科書の本文	訂正の理由
見る側に移った主導権 (226ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
同じことは一二章でも指摘している。 (226ページ12行目)	削除	指導しやすくするため
、というのが一二章で語ったことである (226ページ15行目～227ページ1行目)	削除	指導しやすくするため
今回 (227ページ1行目)	削除	指導しやすくするため
「卑怯」なSNS写真 (228ページ見出し)	削除	指導しやすくするため

㉒器としての「わたしたち」

原文	教科書の本文	訂正の理由
「わたし」を維持する (68ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
家族であるより家族になる (69ページ見出し)	削除	指導しやすくするため

㉓もしも宇宙に行くのなら

原文	教科書の本文	訂正の理由
宇宙進出は人類の成熟につながるチャンスになる (156ページ見出し)	削除	指導しやすくするため

㉔焚き火の時間

原文	教科書の本文	訂正の理由
世界を歩くためのガイドブック (126ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
差別と暴力の物語 (128ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
たとえば、ヨーロッパでは……数百万人もの犠牲者を生んだ。 (129ページ15行目～130ページ9行目)	削除	教育的な配慮
物語が呪いになるとき (130ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
物語を燃やす (133ページ見出し)	削除	指導しやすくするため

㉕暴力はどこからきたか

原文	教科書の本文	訂正の理由
拡大した共同体のゆくえ (221ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
大量殺戮はなぜ生まれたのか (222ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
前述したように……テリトリーではない。しかも、 (223ページ2～6行目)	削除	指導しやすくするため
狩猟的空間認知と農耕的空間認知 (224ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
ピグミーもブッシュマンも……埋葬すらしない。 (225ページ5～7行目)	削除	教育的な配慮
起源への問いが戦争を呼ぶ (225ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
霊長類としての人類の可能性 (226ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
オウム真理教が……自爆テロなどを見ると、 (227ページ5～6行目)	削除	教育的な配慮

人は信頼できる……結果でもある。 (227ページ8～10行目)	削除	教育的な配慮
インセストの禁止、(227ページ13行目)	削除	教育的な配慮

②⑥ 「である」ことと「する」こと

原文	教科書の本文	訂正の理由
末弘(巖太郎)先生 (23ページ4行目)	末弘巖太郎先生 (174ページ1行目)	指導しやすくするため
威嚇でもなければ教科書ふうの空疎な説教でもありません。 (24ページ9～10行目)	威嚇でもなければ空疎な説教でもありません。 (175ページ13～14行目)	指導しやすくするため
概念実在論を唯名論に転回させ、 (26ページ5行目)	削除	指導しやすくするため
つぎに、右のような……例で申上げたわけ です。 (27ページ2行目～30ページ14行目)	削除	分量を調整するため
社長と社員あるいはタイピストとの命令服従関係が (31ページ10行目)	社長と社員との命令服従関係が (180ページ7～8行目)	指導しやすくするため
たとえば一般的に……反覆していくことを避けられないのです。 (32ページ3行目～39ページ15行目)	削除	分量を調整するため
公卿 (40ページ2行目)	公家 (181ページ6行目)	内容を明確にするため 指導しやすくするため
(原文のカナを適宜漢字に改めた。傍点丸山) (40ページ7行目)	削除	
伝統的な「身分」が……むしろより (40ページ14行目～41ページ11行目)	削除	分量を調整するため
これまで挙げた政治の例が示しているように (41ページ11行目)	削除	指導しやすくするため
日本の大学における……いわねばなりません。 (42ページ10～13行目)	削除	指導しやすくするため
『現代』という書物(邦訳・原題名は「二十世紀の諸相」)のなかで (42ページ13～14行目)	削除	指導しやすくするため
前にのべたような、 (44ページ2～3行目)	削除	指導しやすくするため
(根底的) (44ページ8行目)	削除	指導しやすくするため

②⑦ 月への咆哮—「山月記」をめぐる

原文	教科書の本文	訂正の理由
以下には、「山月記」に現れる「月」を 順次に検証してみよう。 (124ページ上段20～21行目)	削除	指導しやすくするため
三 「山月」と「月」のイメージ (124ページ上段見出し)	削除	指導しやすくするため
まず冒頭部分で、……「明月」でもあ ろう。 (124ページ上段23～125ページ下 段7行目)	削除	指導しやすくするため
李白「把酒問月」……のように読み込ま れてもいる。 (126ページ下段1～14行目)	削除	指導しやすくするため
四 月への咆哮 (126ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
かつ、「残月、光冷ややかに……ほかな るまい。 (127ページ上段11～下段1行目)	削除	指導しやすくするため
事実を詠じる。「長嘯」は、 (127ページ上段3行目)	事実を詠じる。「夕」字は、三日 月を描いた象形文字で、月の出る 「よる」の意味が本義である。こ の「此夕」が、今夜の意味を表す ことは言うまでもない。「長嘯」 は、(206ページ下段6～8行目)	著者本人の指示による
自ら語り明かすとともに、自らの旧作を (127ページ下段6～7行目)	自ら語り明かすが、そもそも虎へ の変身は、手や腕に生じた獣毛を	著者本人の指示による

	目にするとともに、溪川の水に映った自分の姿によって現実として認識される。この「水鏡」を起点として「明月」に引き継がれる。「鏡」の機能は、ストーリーを構成する重要な仕組みである。自らを語り旧作を (207ページ上段5～10行目)	
それは……共通するものでもあろう。 (128ページ上段13～15行目)	削除	指導しやすくするため

⑳淋しい人間―「こころ」をめぐる

原文	教科書の本文	訂正の理由
実際、少し立ち入って……気づくのである。 (250ページ11～13行目)	削除	指導しやすくするため

㉑ベルリンの「内」と「外」―「舞姫」をめぐる

原文	教科書の本文	訂正の理由
しかし、……考えていいのである。 (235ページ7行目～236ページ13行目) (このイメージは……くりかえされる) (237ページ9～10行目)	削除 削除	指導しやすくするため 指導しやすくするため

㉒変身に伴う快樂と恐れ―「山月記」「変身」を通して

原文	教科書の本文	訂正の理由
結果への固執 (27ページ見出し) だが、奇跡を……ふたたび取り上げる) (27ページ11行目～29ページ10行目) 自己同一性の侵犯 (29ページ見出し)	削除 削除	指導しやすくするため 指導しやすくするため
アイデンティティ 自己同一性 (29ページ12行目)	アイデンティティ 自己同一性 (228ページ2行目)	内容を明確にするため
人の同一性規範は……からである。 (31ページ1～9行目)	削除	指導しやすくするため
変身の悦び (31ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
「禁忌の侵犯」としての変身 (31ページ10行目)	削除	指導しやすくするため
その場合、……出来事なのだ。 (32ページ2～16行目)	削除	指導しやすくするため
3 変身の恐怖 正体暴露?―『変身』と『山月記』 (33ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
これまで、…強調してきた。だが、 (33ページ1～2行目)	削除	指導しやすくするため
ダニエル・キース (36ページ3行目)	ダニエル・キース (232ページ4行目)	内容を明確にするため

㉓オブジェとイメージ

原文	教科書の本文	訂正の理由
(なおここで、……後に詳述する。) (36ページ7～9行目)	削除	指導しやすくするため

㉔アノマロカリス

原文	教科書の本文	訂正の理由
ノースウエストの (137ページ11行目)	削除	指導しやすくするため

ヒロシマで……死のうが、 (142ページ10～11行目)	削除	教育的な配慮
そんな (142ページ12行目)	削除	上記関連による

③③言葉の〈意味〉と〈表徴〉

原文	教科書の本文	訂正の理由
(山本安英の会編『きくとよむ』所収) (145ページ1行目)	削除	指導しやすくするため
〈意味〉(所記)性のつよいものと表徴 (能記)性のつよいものという (147ページ12～13行目)	〈意味〉性の強いものと表徴)性の強いものという (263ページ5行目)	指導しやすくするため
〈しるし(シーニュ)の支配する国〉 (147ページ15行目)	〈しるしの支配する国〉 (263ページ7行目)	指導しやすくするため

③④権力にまつわる「秘密」

原文	教科書の本文	訂正の理由
インターネットサイト……事件が起きた。 (154ページ1～4行目)	削除	指導しやすくするため

③⑤メディアと民主化

原文	教科書の本文	訂正の理由
同様に、……否定しがたい。 (22ページ5～9行目)	削除	分量を調整するため

③⑥足跡

原文	教科書の本文	訂正の理由
オリジナリティ (122ページ1行目)	オリジナリティー (270ページ1行目)	内容を明確にするため

③⑦創造としての本歌取り

原文	教科書の本文	訂正の理由
駒とめて……雪の夕暮 (95ページ6行目)	駒とめて……雪の夕暮れ (272ページ13行目)	指導しやすくするため

③⑧人工知能が問う知性

原文	教科書の本文	訂正の理由
ディープマインド社が……凌駕する。 (75ページ4～5行目)	削除	指導しやすくするため
そもそも、一般知性とは何か? (75ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
17世紀の……関係ないとした。 (76ページ8行目～77ページ2行目)	削除	指導しやすくするため
汎用人工知能の限界 (77ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
スケールを……一つの計算しかできない。 (77ページ7～10行目)	削除	指導しやすくするため
知性のオープンエンド性 (78ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
I do not……before me. (79ページ3～6行目)	削除	指導しやすくするため
知性と志向性 (80ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
If I have……giants. (81ページ1行目)	削除	指導しやすくするため
知性の多様性 (82ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
知性における人間中心主義 (83ページ見出し)	削除	指導しやすくするため

③⑨キャラクターの身体、自動車の身体

原文	教科書の本文	訂正の理由
ゲームキャラクターの身体	削除	指導しやすくするため

ボディを知覚する自動運転車 (106ページ見出し) (107ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
---	----	------------

⑩市民社会化する家族

原文	教科書の本文	訂正の理由
社会的領域の突出 (320ページ見出し) 近代市民社会の動きから切り離してはつねに…… (321ページ8行目)	削除 近代市民社会の動きから切り離して「家族」自体を孤立させて分析することだけでは、事態の核心に触れることができない。近代家族は常に…… (298ページ8～10行目)	指導しやすくするため 底本の脱落を正すため
市場経済の意義 (321ページ見出し) 家族史の三段階 (323ページ見出し) 市場的人間になることである。 (323ページ12～13行目)	削除 削除 市場的人間になるのである。 (301ページ1～2行目)	指導しやすくするため 指導しやすくするため 指導しやすくするため
家族の近代化と暴 (324ページ見出し) 家庭内暴力は、……十分にありうるのである。 (324ページ10～14行目) これまで一応の……暴力化の原因なのである。 (325ページ3～7行目) 保証しなくてはならない。 (325ページ10～11行目)	削除 削除 削除 保障しなくてはならない。 (302ページ7行目)	指導しやすくするため 教育的な配慮 教育的な配慮
老人達を社会のクズとして排除していくことである。 (325ページ14行目)	老人たちを社会から排除していくことである。 (302ページ10行目)	文意を明確にするため 教育的な配慮

⑪多様性の時代における「利他」

原文	教科書の本文	訂正の理由
大きな物語の失効 (54ページ見出し) これが本書における、利他の定義となります。 (58ページ1行目)	削除 削除	指導しやすくするため 指導しやすくするため

⑫身体と出現

原文	教科書の本文	訂正の理由
一深澤直人論 六本木の〈21_21 DESIGN SIGHT〉に、 (242ページ1行目)	削除 削除	著者本人の指示による 指導しやすくするため
見えない輪郭 (242ページ1行目)	見えていない輪郭 (316ページ1行目)	底本の誤記を正すため
バウハウスから……系譜に連なる (242ページ5～6行目)	削除	指導しやすくするため
コスプレ・マニアは、……逃れ出ようとする。 (246ページ12～15行目)	削除	教育的な配慮
私は、……新しい輪郭となる。 (246ページ18～247ページ5行目)	削除	教育的な配慮

⑬知的創造のために

原文	教科書の本文	訂正の理由
アイデア (16ページ2～3行目) しかし、……生まれるのです。 (18ページ8行目～19ページ4行目)	アイデア (326ページ1～2行目) 削除	内容を明確にするため 分量を調整するため
、とりあえずやや先回りして (18ページ15行目)	削除	指導しやすくするため

⑭「蛮行」が生まれるとき

原文	教科書の本文	訂正の理由
体制を否定するか、安定させるか (130ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
(日本語版：木下誠訳、2003年1月ちく)	削除	指導しやすくするため

ま学芸文庫) (130ページ10～11行目) (spectacle) (130ページ2行目) 反体制の「正統」たるバンクシー (133ページ見出し)	削除 削除	指導しやすくするため 指導しやすくするため
---	----------	--------------------------

④⑤霧の風景

原文	教科書の本文	訂正の理由
式子内親王の次の歌については、すでに紹介した。(84ページ1～2行目) 「存在論」に注釈を……根底にもっている。(90ページ15行目～91ページ5行目)	式子内親王には次の歌がある。 (342ページ1行目) 削除	指導しやすくするため 指導しやすくするため

④⑥「貫之は下手な歌よみ」か？

原文	教科書の本文	訂正の理由
日本人と……つまらぬ歌に候。 (21ページ13行目～22ページ1行目) 子規に残る古今集的感性 (24ページ見出し)	削除 削除	教育的な配慮 指導しやすくするため

④⑦沙魚

原文	教科書の本文	訂正の理由
ドリアン・T・助川 (著者名) (岩波書店) (185ページ2行目) この数字の……住む東京。 (185ページ12～13行目)	ドリアン助川 (著者名) 削除 削除	著者本人の指示による 指導しやすくするため 指導しやすくするため
青島さん。(186ページ2行目) 慰霊塔は……皮肉ではないのです。 (186ページ3～13行目)	削除 削除	指導しやすくするため 分量を調整するため
もう一度 (187ページ2行目) いったい……あるのでしょうか。 (187ページ9行目)	削除 削除	指導しやすくするため 指導しやすくするため
この迷い……青島さん。 (187ページ15～16行目)	削除	指導しやすくするため
昼間は……人なのです。 (188ページ4～17行目)	削除	分量を調整するため
青島さん。こんな時なのです。 (191ページ13行目)	削除	指導しやすくするため
彼に対して……歩いたのでした。 (192ページ10～14行目)	削除	分量を調整するため
常識と……あったのです。 (196ページ2・3行目)	削除	指導しやすくするため

④⑧ファンタジー・ワールドの誕生

原文	教科書の本文	訂正の理由
(一九八七) (76ページ3行目) カメラのいくらか皮肉な目は、 (76ページ3行目) すでに〈場所〉についての考察のなかで 見てきたように、 (80ページ10行目)	削除 映像のいくらか皮肉な目は、 (371ページ11行目) 削除	指導しやすくするため 指導しやすくするため 指導しやすくするため

④⑨ポストモダンと排除社会

原文	教科書の本文	訂正の理由
(その象徴がテロリストだ) (51ページ上段7行目)	削除	指導しやすくするため
前回の連載では、 (51ページ上段12行目～下段1行目) 捉えておいた。(51ページ下段3行目)	削除 捉えておきたい。 (378ページ9行目)	指導しやすくするため 指導しやすくするため
国家のイデオロギー装置 (51ページ下段4行目)	削除	指導しやすくするため
幾度も繰り返しているように、 (52ページ上段15～16行目)	削除	指導しやすくするため

オウム真理教に代表されるように (52ページ下段5行目)	削除	教育的な配慮
マクルーハンの錯誤 (53ページ上段1行目)	削除	指導しやすくするため
前回までの議論では、……連動している。 (54ページ下段9～13行目)	削除	指導しやすくするため
多様性を支える情報管理 (55ページ下段8行目)	削除	指導しやすくするため

⑩ 日本文化私観

原文	教科書の本文	訂正の理由
タウトによれば……ネオン・サインを僕は愛す。 (356ページ3～5行目)	削除	指導しやすくするため
女中の手をかりず、 (356ページ9・10行目)	削除	教育的な配慮
ルーヴル博物館 (357ページ5行目)	ルーブル美術館 (387ページ16行目)	指導しやすくするため
乞食となり、 (357ページ10行目)	削除	教育的な配慮
国民の中の一つである。 (357ページ12行目)	国民の一つである。 (388ページ9行目)	指導しやすくするため
万代橋 (359ページ3行目)	萬代橋 (391ページ10行目)	内容を明確にするため
タウトが東京で……然しながら、 (359ページ15行目～360ページ13行目)	削除	分量を調整するため

⑪ 侏儒の言葉

原文	教科書の本文	訂正の理由
「侏儒の言葉」序……依ったのである。 (151ページ1行目～155ページ6行目)	削除	分量を調整するため
道徳の与えたる……中間者である。 (155ページ10～156ページ9行目)	削除	分量を調整するため
良心は……起こらなかつたかもしれない。 (157ページ1行目～166ページ5行目)	削除	分量を調整するため
古典……はっきりしていないのである。 (166ページ14行目～168ページ8行目)	削除	分量を調整するため
——石黒定一君に——……又 (168ページ10行目～170ページ1行目)	削除	分量を調整するため
地上樂園……神を信じていない。 (170ページ7行目～188ページ1行目)	削除	分量を調整するため
民衆は……又 (188ページ3～6行目)	削除	分量を調整するため
又……実行している。 (188ページ9行目～210ページ6行目)	削除	分量を調整するため
偉大……(第二卷第二十九章) (211ページ1行目～215ページ1行目)	削除	分量を調整するため
又……毒することは。 (216ページ2行目～221ページ7行目)	削除	分量を調整するため
企図……思っているであろう。…… (222ページ1行目～228ページ12行目)	削除	分量を調整するため
誰も……又 (229ページ2～7行目)	削除	分量を調整するため
又……見ることである。 (230ページ1～2行目)	削除	分量を調整するため
言行一致……呪いであろうか？ (230ページ6行目～243ページ)	削除	分量を調整するため

⑫ 地図の想像カーボードリヤールの寓話

原文	教科書の本文	訂正の理由
従うのでもない。 (11ページ3行目)	それより長く存在し続けるのでもない。 (407ページ4行目)	著者本人の指示による
「そうではない」というのが、この書物の主題である。 (11ページ16行目)	そうではないのである (408ページ2行目)	指導しやすくするため
本書を通じて考察されるのは、 (12ページ7行目)	削除	指導しやすくするため
軌跡である。 (12ページ8行目)	軌跡について考察してみよう。 (408ページ10～11行目)	指導しやすくするため

ソビエト帝国の崩壊(12ページ見出し) 一つの例を挙げよう～ゆこうとしている のである。 (12ページ10行目～16ページ10行目)	削除 削除	指導しやすくするため 分量を調整するため
総体的な可視化と空間的範域性 (16ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
このように、 (16ページ12行目)	削除 削除	指導しやすくするため 指導しやすくするため
すでに地図と地表の空間に関して述べて きたように、そこでは (17ページ4～5行目)	削除	指導しやすくするため
社会を全体として見渡す視点 (17ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
フランス革命以後に確立する「領土」の 概念 (19ページ見出し)	削除	指導しやすくするため
社会における事実の表象 (21ページ見出し)	削除	指導しやすくするため

③真理の探求と民主主義

原文	教科書の本文	訂正の理由
マジョリティ (219ページ16行目)	マジョリティー (418ページ6～7行目)	内容を明確にするため 指導しやすくするため
私たちは序章で……来ている。 (220ページ16～17行目)	削除	指導しやすくするため
ゲゼルシャフトは……これに対して、 (222ページ6～10行目)	削除	指導しやすくするため
社会への……捉えられているのである。 (224ページ11～18行目)	削除	指導しやすくするため
地元から出て……証左である。 (225ページ6～8行目)	削除	指導しやすくするため

④実用的な文章 8 ニュースを読む\_文章IV雑誌記事

原文	教科書の本文	訂正の理由
2019年2月22日……リュウグウ表面の (100ページ左段1行目～右段7行目)	削除	分量を調整するため

ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1	2	二次元コード	自社	自社ページURL	目次ページに配置。掲載情報の一覧およびリンク集。各ボタンを押下すると、番号2～10に遷移する。	別紙1添付
2	20	二次元コード	自社	自社ページURL	I部①評論I「チンパンジーは『おせっかい』をしない」の参考資料として動画を掲載。 本文で紹介される、チンパンジーが隣のチンパンジーに要求をし、隣のチンパンジーがその要求に応える様子を、映像でも確認することができる。	別紙2添付 動画
3	76	二次元コード	日本の地形千景プラス	<a href="https://www.web-gis.jp/GM1000/Self-Select/Self-Select_464.html">https://www.web-gis.jp/GM1000/Self-Select/Self-Select_464.html</a>	I部⑤評論III「木を伐る人/植える人」の参考資料として、日本の地形千景プラスの「三内丸山遺跡」の地図へのリンク。 三内丸山遺跡の当時の地勢を確認することができる。	別紙3添付 リンク
4	94	二次元コード	自社	自社ページURL	I部⑤評論III「宇宙樹」の参考資料として画像を掲載。 本文に登場する「縄文杉」と「ウィルソン株」の写真を通して、屋久島の森の特徴を理解することができる。	別紙4添付 画像
5	123	二次元コード	自社	自社ページURL	I部⑥評論IV「ロボットは心を持つか」の〔参考〕「そもそも心とは何か」の参考資料として動画を掲載。 本文で述べられる「ロボットによる人間の心の再現」について、アンドロイドと人間が対話する様子を通じて考察を深めることができる。	別紙5添付 動画
6	188	二次元コード	自社	自社ページURL	I部⑩実社会「議事録を作る」（実用的な文章1）の補助資料として音声を掲載。 当該教材で設定されている「議事録を作る」演習について、会議の音声を聞きながら取り組むことができる。	別紙6添付 音声
7	259	二次元コード	自社	自社ページURL	II部①評論I「人間の領域」の〔参考〕「〈知〉の深化 アノマロカリス」の参考資料として画像を掲載。 本文に登場する古生物「アノマロカリス」や「ハルキゲニア」について、化石の写真や復元図を参照することができる。	別紙7添付 画像
8	267	二次元コード	自社	自社ページURL	II部 評論解析C「権力にまつわる『秘密』」の参考資料としてのウェブページ。 本文で言及される「特定秘密保護法」について、その抜粋を参照することができる。	別紙8添付 画像
9	345	二次元コード	自社	自社ページURL	II部⑥評論III「霧の風景」の参考資料として画像を掲載。 本文で言及される長谷川等伯筆「松林図」について、その全体像を参照することができる。	別紙9添付 画像
10	427	URL 二次元コード	自社	自社ページURL	II部⑩実社会「全国高校生『四字熟語』総選挙」（実用的な文章5）に関する特設ページへのリンク。 学習者自身が、好きな四字熟語をその理由とともに投票したり、創作した四字熟語を投稿したりするとともに、投票結果や投稿作品を閲覧することができる。	別紙10添付 URLと二次元コードのリンク先は同一

## 論理国語 | QR資料

## 資料一覧

I 部	評論 I - つながりの中で
	20ページ「チンパンジーは『おせっかい』をしない」 ●動画 要求に応じた手助け
I 部	評論 III - 自然の中に見いだす
	76ページ「木を伐る人／植える人」 ●三内丸山遺跡の地形
	94ページ「宇宙樹」 ●縄文杉とウィルソン株
I 部	評論 IV - テクノロジーの開く世界
	123ページ [参考]「そもそも心とは何か」 ●動画 対話型アンドロイド「ERICA(エリカ)」
I 部	実社会
	188ページ 実用的な文章1「議事録を作る」 ●音声
II 部	評論 I - 人間の想像力
	259ページ (知)の深化「アノマロカリス」 ●アノマロカリスとハルキゲニア
II 部	評論解析C
	267ページ「権力にまつわる『秘密』」 ●特定秘密保護法(部分)
II 部	評論 III - 芸術と向き合う
	345ページ「霧の風景」 ●長谷川等伯「松林図」全体像
II 部	実社会
	427ページ 実用的な文章5「全国高校生『四字熟語』総選挙」 ●「全国高校生『四字熟語』総選挙」投票ページ

## ページ全景

各ボタンを押下すると、番号2～10へ遷移する

※遷移先の画面は別紙2～10を参照

20ページ 1部 評論I  
「チンパンジーは『おせっかい』をしない」  
●動画 要求に応じた手助け



撮影：京都大学霊長類研究所 山本真也氏

動画より抜粋  
①隣のチンパンジーからの要求

20ページ 1部 評論I  
「チンパンジーは『おせっかい』をしない」  
●動画 要求に応じた手助け



撮影：京都大学霊長類研究所 山本真也氏

②要求に応じた手助け



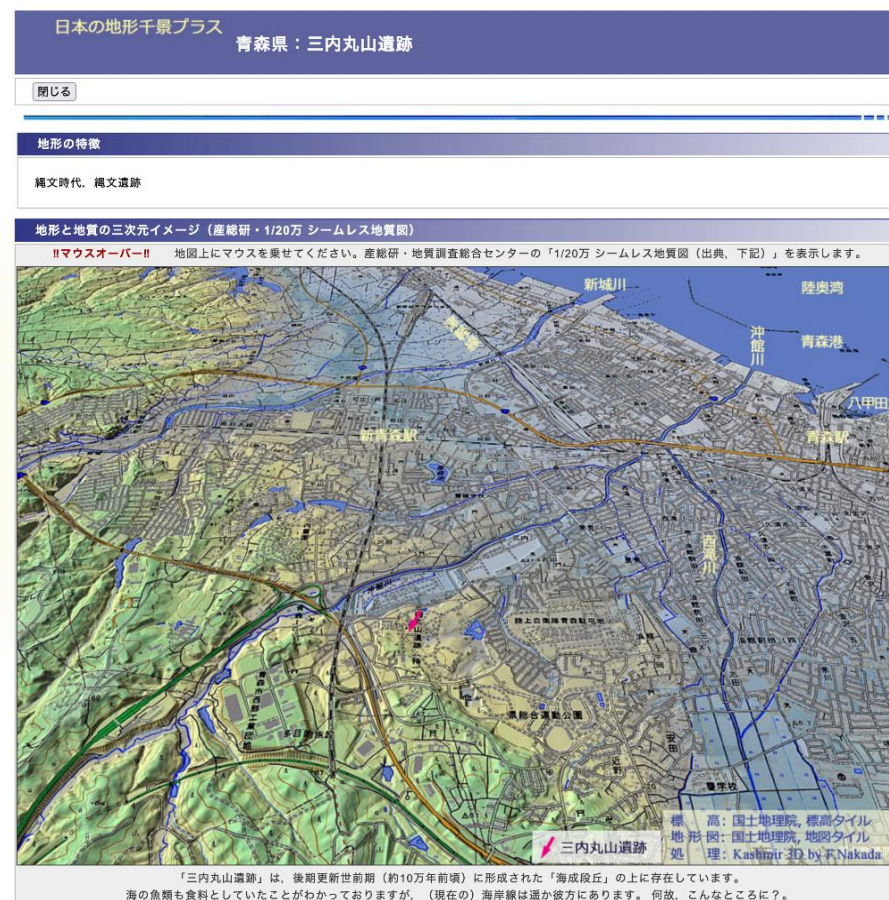
76ページ I部 評論III  
 「木を伐る人／植える人」  
 ●三内丸山遺跡の地形

三内丸山遺跡の地形

「日本の地形千景プラス」より：

[https://www.web-gis.jp/GM1000/SelfSelect/Self-Select\\_464.html](https://www.web-gis.jp/GM1000/SelfSelect/Self-Select_464.html)

一次遷移画面

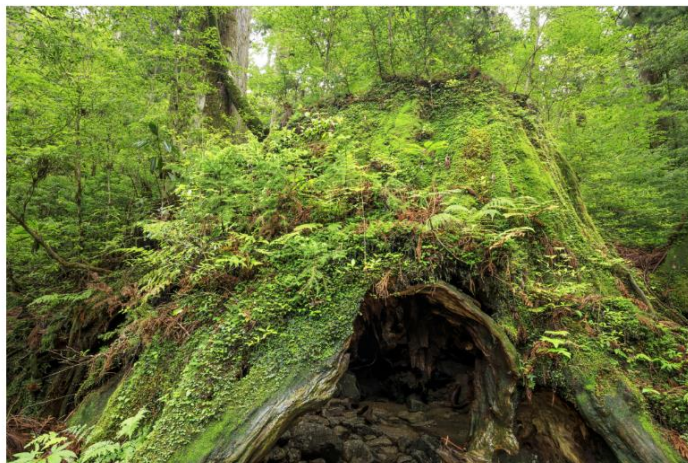


二次遷移画面  
 (「日本の地形千景プラス」ウェブサイトより抜粋  
 : 地形と地質の三次元イメージ)

94ページ I部 評論III  
「宇宙樹」  
●縄文杉とウィルソン株



縄文杉



ウィルソン株

ページ全景

123ページ I部 評論IV  
 (参考) 「そもそも心とは何か」  
 ●動画 対話型アンドロイド「ERICA(エリカ)」



提供：JST ERATO石黒共生ヒューマンロボットインタラクションプロジェクト  
 映像：国際電気通信基礎技術研究所 (ATR)

動画より抜粋

①自己紹介をするアンドロイドと、それを聞く人

123ページ I部 評論IV  
 (参考) 「そもそも心とは何か」  
 ●動画 対話型アンドロイド「ERICA(エリカ)」



提供：JST ERATO石黒共生ヒューマンロボットインタラクションプロジェクト  
 映像：国際電気通信基礎技術研究所 (ATR)

②自己紹介をする人と、それを聞くアンドロイド

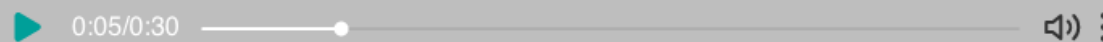


# 188ページ I部 実社会

## 実用的な文章1 「議事録を作る」

### ●音声

文化祭実行委員会実況中継

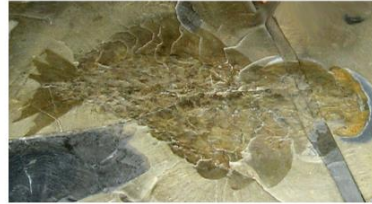


音声を再生している状態

録音された会議（模擬）でのやりとりが流れる

259ページ II部 評論I  
〈知〉の深化「アノマロカリス」  
●アノマロカリスとハルキゲニア

アノマロカリスの全身化石 (標本長20cm×13cm)



アノマロカリスの復元図

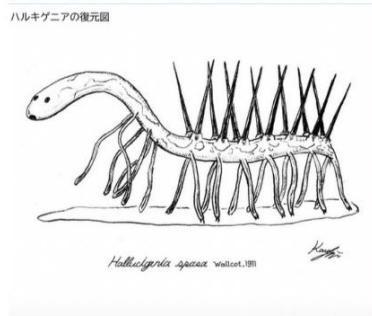


*Anomalocaris canadensis* Whittowes 1921

ハルキゲニアの化石 (標本長1.5m)



ハルキゲニアの復元図



*Hallucigenia spassauensis* Whittowes 1921

ページ全景

## 267ページ II部 評論解析C

### 「権力にまつわる『秘密』」

#### ●特定秘密保護法（部分）

平成二十五年法律第八号

特定秘密の保護に関する法律

#### （目的）

**第一条** この法律は、国際情勢の複雑化に伴い我が国及び国民の安全の確保に係る情報の重要性が増大するとともに、高度情報通信ネットワーク社会の発展に伴いその漏えいの危険性が懸念される中で、我が国の安全保障（国の存立に関わる外部からの侵略等に対して国家及び国民の安全を保障することをいう。以下同じ。）に関する情報のうち特に秘匿することが必要であるものについて、これを適確に保護する体制を確立した上で収集し、整理し、及び活用することが重要であることに鑑み、当該情報の保護に関し、特定秘密の指定及び取扱者の制限その他の必要な事項を定めることにより、その漏えいの防止を図り、もって我が国及び国民の安全の確保に資することを目的とする。

#### （特定秘密の指定）

**第二条** 行政機関の長（当該行政機関が合議制の機関である場合にあっては当該行政機関をいい、前条第四号及び第五号の政令で定める機関（合議制の機関を除く。）にあってはその機関ごとに政令で定める者をいう。第十一条第一号を除き、以下同じ。）は、当該行政機関の所掌事務に係る別表に掲げる事項に関する情報であつて、公になっていないもののうち、その漏えいが我が国の安全保障に著しい支障を与えるおそれがあるため、特に秘匿することが必要であるもの（日米相互防衛援助協定等に伴う秘密保護法（昭和二十九年法律第百六十六号）第一条第三項に規定する特別防衛秘密に該当するものを除く。）を特定秘密として指定するものとする。ただし、内閣総理大臣が第十八条第二項に規定する者の意見を聴いて政令で定める行政機関の長については、この限りでない。

#### （指定の有効期間及び解除）

**第四条** 行政機関の長は、指定をするときは、当該指定の日から起算して五年を超えない範囲内においてその有効期間を定めるものとする。

2 行政機関の長は、指定の有効期間（この項の規定により延長した有効期間を含む。）が満了する時において、当該指定をした情報が前条第一項に規定する要件を満たすときは、政令で定めるところにより、五年を超えない範囲内においてその有効期間を延長するものとする。

3 指定の有効期間は、通じて三十年を超えることができない。

4 前項の規定にかかわらず、政府の有するその諸活動を国民に説明する責務を全うする観点に立つても、なお指定に係る情報を公にしないことが現に我が国及び国民の安全を確保するためにやむを得な

**第二十三条** 特定秘密の取扱いの業務に従事する者がその業務により知得した特定秘密を漏らしたときは、十年以下の懲役に処し、又は情状により十年以下の懲役及び千万円以下の罰金に処する。特定秘密の取扱いの業務に従事しなくなった後においても、同様とする。

2 第四条第五項、第九条、第十条又は第十八条第四項後段の規定により提供された特定秘密について、当該提供の目的である業務により当該特定秘密を知得した者がこれを漏らしたときは、五年以下の懲役に処し、又は情状により五年以下の懲役及び五百万円以下の罰金に処する。第十条第一項第一号ロに規定する場合において提示された特定秘密について、当該特定秘密の提示を受けた者がこれを漏らしたときも、同様とする。

3 前二項の罪の未遂は、罰する。

4 過失により第一項の罪を犯した者は、二年以下の禁錮又は五十万円以下の罰金に処する。

5 過失により第二項の罪を犯した者は、一年以下の禁錮又は三十万円以下の罰金に処する。

#### 別表（第二条、第五条—第九条関係）

##### 一 防衛に関する事項

- イ 自衛隊の運用又はこれに関する見積り若しくは計画若しくは研究
- ロ 防衛に関し収集した電波情報、画像情報その他の重要な情報
- ハ ロに掲げる情報の収集整理又はその能力
- ニ 防衛力の整備に関する見積り若しくは計画又は研究
- ホ 武器、弾薬、航空機その他の防衛の用に供する物の種類又は数量
- ヘ 防衛の用に供する通信網の構成又は通信の方法
- ト 防衛の用に供する暗号
- チ 武器、弾薬、航空機その他の防衛の用に供する物又はこれらの物の研究開発段階のもの仕様、性能又は使用方法
- リ 武器、弾薬、航空機その他の防衛の用に供する物又はこれらの物の研究開発段階のもの製作、検査、修理又は試験の方法
- ヌ 防衛の用に供する施設的设计、性能又は内部の用途（ヘに掲げるものを除く。）

##### 二 外交に関する事項

- イ 外国の政府又は国際機関との交渉又は協力の方針又は内容のうち、国民の生命及び身体の保護、領域の保全その他の安全保障に関する重要なもの
- ロ 安全保障のために我が国が実施する貨物の輸出若しくは輸入の禁止その他の措置又はその方針（第一号イ若しくは二、第三号イ又は第四号イに掲げるものを除く。）
- ハ 安全保障に関し収集した国民の生命及び身体の保護、領域の保全若しくは国際社会の平和と安全に関する重要な情報又は条約その他の国際約束に基づき保護することが必要な情報（第一号ロ、第三号ロ又は第四号ロに掲げるものを除く。）
- ニ ハに掲げる情報の収集整理又はその能力
- ホ 外務省本省と在外公館との間の通信その他の外交の用に供する暗号

##### 三 特定有害活動の防止に関する事項

- イ 特定有害活動による被害の発生若しくは拡大の防止（以下この号において「特定有害活動の防止」という。）のための措置又はこれに関する計画若しくは研究
- ロ 特定有害活動の防止に関し収集した国民の生命及び身体の保護に関する重要な情報又は外国の政府若しくは国際機関からの情報
- ハ ロに掲げる情報の収集整理又はその能力
- ニ 特定有害活動の防止の用に供する暗号

##### 四 テロリズムの防止に関する事項

- イ テロリズムによる被害の発生若しくは拡大の防止（以下この号において「テロリズムの防止」という。）のための措置又はこれに関する計画若しくは研究
- ロ テロリズムの防止に関し収集した国民の生命及び身体の保護に関する重要な情報又は外国の政府若しくは国際機関からの情報
- ハ ロに掲げる情報の収集整理又はその能力
- ニ テロリズムの防止の用に供する暗号

①ページ上部

②ページ下部



345ページ II部 評論III  
「霧の風景」  
●長谷川等伯「松林図」全体像



松林図 (左隻)



松林図 (右隻)

出典：ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>)

ページ全景

- 427ページ II部 実社会  
実用的な文章5 「全国高校生『四字熟語』総選挙」  
● 「全国高校生『四字熟語』総選挙」投票ページ

### 全国高校生「四字熟語」総選挙

■ 「好きな四字熟語」部門

[\[投票する\]](#)

[\[投票結果を見る\]](#)

※2027年5月より公開予定

■ 「創作四字熟語」部門

[\[発表する\]](#)

[\[発表一覧を見る\]](#)

※2027年5月より公開予定

一次遷移画面

「投票する／発表する」リンクを押下すると、  
各部門の投票／発表ページに遷移する

※遷移先の画面は次ページ参照

## 全国高校生「四字熟語」総選挙 「好きな四字熟語」部門 投票フォーム

以下のフォームに、好きな四字熟語、理由(60字以上100字以内)、現在の部活動、生まれた年、お住まいの都道府県を明記し、送信してください。  
※複数投稿はご遠慮ください。  
※ここでの「四字熟語」とは、4つの漢字が強く結びつき慣用的な意味を持つ語を指します(教科書385ページ「四字熟語とは何か」参照)。  
※理由を記入されるにあたって、自他問わず、個人が特定されないようご注意ください。  
※投票結果や理由の著作権は主催者に帰属します。  
※掲載にあたって、趣旨は変えずに文章を直させていただく場合があります。  
※本投票が「書く」ことの学習活動であることをご理解のうえ、小論文を書くときのように、論理的な文章に整えてご投稿ください。  
※投票結果に反映されるまでには一定の時間がかかります。また、主催者の判断により、掲載を見送らせていただく場合があります。

四字熟語	必須	<input type="text"/>
理由	必須	<input type="text"/> 0文字
現在の部活動	必須	<input type="checkbox"/> 文化部 <input type="checkbox"/> 運動部 <input type="checkbox"/> その他
生まれた年	必須	選択なし
お住まいの都道府県	必須	選択なし
メッセージ		<input type="text"/> 0文字
<input type="button" value="送信"/>		

## 全国高校生「四字熟語」総選挙 「創作四字熟語」部門 投票フォーム

以下のフォームに、創作した四字熟語、その意味や用法(60字以上100字以内)、現在の部活動、生まれた年、お住まいの都道府県を明記し、送信してください。  
※複数投稿はご遠慮ください。  
※ここでの「四字熟語」とは、4つの漢字が強く結びつき、個々の漢字の意味にとどまらない新しい意味を含むようになった語を指します(教科書385ページ「四字熟語とは何か」参照)。  
※理由を記入されるにあたって、自他問わず、個人が特定されないようご注意ください。  
※創作四字熟語やその説明の著作権は主催者に帰属します。  
※掲載にあたって、趣旨は変えずに文章を直させていただく場合があります。  
※本投票が「書く」ことの学習活動であることをご理解のうえ、小論文を書くときのように、論理的な文章に整えてご投稿ください。  
※発表一覧に反映されるまでには一定の時間がかかります。また、主催者の判断により、掲載を見送らせていただく場合があります。

四字熟語	必須	<input type="text"/>
読み	必須	<input type="text"/>
意味・用法	必須	<input type="text"/> 0文字
現在の部活動		<input type="checkbox"/> 文化部 <input type="checkbox"/> 運動部 <input type="checkbox"/> その他
生まれた年		選択なし
お住まいの都道府県		選択なし
メッセージ		<input type="text"/> 0文字
<input type="button" value="送信"/>		

### 二次遷移画面

#### ①「好きな四字熟語」部門 投票フォーム

#### ②「創作四字熟語」部門 投稿フォーム